

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「おいしい信州ふーど(風土)」松本地域活動事業
事業主体 (連絡先)	「おいしい信州ふーど(風土)」松本地域活動協議会 事務局：松本地方事務所農政課
事業区分	⑥ イ 農業の振興と農山村づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,605,647 円 (うち支援金：2,080,000 円)

事業内容

「おいしい信州ふーど(風土)」の特徴とを生かした多様な商品・サービスを地域ぐるみで提供し、消費者から選ばれる産地づくりや、松本地域農畜産物の新たな需要を生み出すため、平成25年度に策定したマーケティングプランに基づき、7つのプロジェクトを実施した。

各プロジェクトにおいては、農産物の栽培地や生産者の思いが伝わる商品12品が作成され、各プロジェクト毎に各所でPRイベント等を展開し、「おいしい信州ふーど(風土)」の認知度向上を図った。



松本鍋のPR(銀座 NAGANO)



赤ワインの渋みを活かした濃縮液とチーズの競演(塩尻葡萄のチーズガレット)



米粉ラーメン試食販売(安曇野市)

事業効果

当協議会が触媒となり、生産者と加工、販売事業者等が連携して、7プロジェクトに取り組み、新商品(12品)を開発した。これにより地域内の農業生産の活性化が図られた。

銀座 NAGANO や、地域イベント等において、新商品等を通じた松本地域の農畜水産物の魅力を広く発信し、県内外の多くの方に対し「おいしい信州ふーど(風土)」の認知度向上を図ることができた。

※1 自己評価 (事業実施率) 【A】

【目標・ねらい】

「おいしい信州ふーど(風土)」と松本地域の農畜水産物の魅力発信と新たな需要の創造による消費拡大

※2 自己評価 (事業効果) 【B】

今後の取り組み

平成25～27年度の3ヶ年の事業実績から得られた連携方法等を成果とし、新たな価値の創造・認知と需要の拡大に取り組む。

※1 自己評価 (事業実施率) 欄は、「A」90%以上、「B」70～89%、「C」50～69%、「D」49%以下で示すこと。
 ※2 自己評価 (事業効果) 欄は、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある。